



埼玉県障害者交流センター
イメージキャラクター
とびつきくん

「わいわい広場」は、埼玉県障害者交流センターの広報紙です。

わいわい広場

2019年
9月発行
第349号

発行 埼玉県障害者交流センター
指定管理者 埼玉県社会福祉事業団



〒330-8522 さいたま市浦和区大原3-10-1
TEL 048-834-2243 FAX 048-834-3333
ホームページアドレス <http://www.kouryu.net>
[E-mail]

ご意見・ご要望 info@kouryu.net
文化・芸術担当 culture@kouryu.net
スポーツ指導担当 sports@kouryu.net

- ☆募集「オータムコンサート」他…………… 1～3
- ☆報告「納涼祭」他…………… 2
- ☆読者の広場
「私の出逢った交流センターでの新しい経験」… 3
- ☆エッセイ「許すということ」…………… 4
- ☆今月の予定…………… 4



埼玉県職業能力開発センターの皆様の作品

6月21日、社会活動体験でいらした11名の作品です。
和紙を用い織り染めを行い、うちわ制作に取り組みました。
彩り、図柄等個性的な作品に仕上がっています。

オータムコンサート

きりく・ハンドベルアンサンブル

定員 200名(先着順)
対象 どなたでも
会場 ホール
日時 11月10日(日) 午後1時30分開演(午後1時開場)

費用 500円(中学生以下無料)
※当日券はありません
※事前申込みが必要です

申し込み 500円(中学生以下無料)
センター個人利用証お持ちの方
センター個人利用証お持ちでない方

問合せ 文化・芸術担当

10/2(水) 9/20(金)

都合により変更となる場合もございます。
不明な点がありましたら、受付または職員にお問い合わせください。

7-ボール場 ソフトボール場	うんどうじょう 運動場	プール	STT室	たいいくかん 体育館
8日(日) 午前9時～12時 午後13時～17時	29日(日) 午前9時～12時 午後13時～17時	休館日以外はご利用になれます	29日(日) 午前9時～12時 午後13時～17時	29日(日) 午前9時～12時 午後13時～17時

9月の個人利用
できない日

報告

納涼祭

台風の影響で心配された納涼祭でしたが、7月28日無事に開催することが出来ました。当日は、ボランティアさん56名を含め947名の方に参加していただきました。

今年のテーマに「ありがとう30年！」を挙げ、センター開所30年という節目に当たることでそれにちなんだイベントも行われました。オープニングでの「くす玉割り」、広報誌わいわい広場300号までの掲示による主な出来事の振り返り等を実施しました。

ステージには3団体「北袋鼓友組」「Colors カラース」「いでだエイサー隊」と打楽器中心の内容で、それぞれの特徴を生かして大いに会場を盛り上げていただきました。4団体の出店、屋内外の縁日コーナー、お楽しみ抽選会とそれぞれに盛り上がりが見られ、最後に花火が打ち上げられ暑い夏の夜を飾り無事に納涼祭を終了することが出来ました。



中高生福祉体験講座

7月25日(木)、中高生を対象とした「中高生福祉体験講座」に20名の学生が参加し開催いたしました。

「手話コミュニケーション」では、今年初めての企画として大宮ろう学園の生徒さんを講師として受講生の皆さんに手話を学んでもらいました。「車いすバスケットボール体験」も車いすの操作の難しさやシュートが届かないもどかしさに苦戦しつつも、ミニゲームを楽しむことができたのではないのでしょうか。「視覚障害者の生活とスポーツ」では、STT(サウンドテブルテニス)をアイマスクをして体験。音を頼りにラケットを動かしましたが、なかなかボールに当たらず難しさが実感できたと思います。

講座を通じて、障がいがあってもスポーツを楽しめる事に驚きを感じていたようです。また、手話体験では「同じくらいの年の子達に学んでとてもわかりやすかった。」「大宮ろう学園の生徒さんがやさしく丁寧教えてくれたので、すぐ手話を覚えられた。」「もっと、障がいのある人について知りたいです。」「福祉系の学校に進みたいと思いました。」「といった感想もあり、夏休みの有意義な一日になったようです。皆さんのこれからの活躍を期待しております。



募集

朗読講座

朗読ボランティアに向けて実践的な技術を学びます

日時 ● 10月23日、11月6日、20日、12月4日、18日、25日、1月8日、15日、全8回(各水曜日)

午後1時30分～午後3時30分
発表会 1月22日(水) 午後1時30分～3時30分

対象 ● 第3会議室
朗読ボランティアに興味・関心のある方

費用 ● 15名(先着順)
無料

講師 ● 庄野輝子氏(元NHKアナウンサー)

申込み ● 9/10(火)～10/10(水)

問合せ ● 文化・芸術担当

料理教室(栄養を学ぶ)

日時 ● 10月25日(金) 午前10時～午後1時

対象 ● 調理研修室
障害のある方

費用 ● 8名
1000円

申込み ● 9/19(木)～10/4(金)

問合せ ● 文化・芸術担当

UVレジン教室

日時 ● 10月20日(日) 午後1時30分～3時

対象 ● 第一工芸室
障害のある方

費用 ● 10名
700円

申込み ● 9/10(火)～10/2(水)

問合せ ● 文化・芸術担当



体力体組成測定の日

日時 ● 9月12日(木) 午後1時30分～3時
 ● 9月13日(金) 午前9時30分～12時
 ● 9月14日(土) 午後1時30分～3時

場所 ● 体育館
対象 ● 体重や体脂肪率の測定、また簡単な体力測定(長座体前屈・握力・バランスなど)を行います

定員 ● 障害のある方とその介護者
費用 ● なし
申し込み ● 当日直接お越しください

問合せ ● スポーツ指導担当
 *事前の申し込みは必要ありません
 当日体育館へお越しください
 最終受付は15分前となります



読者のひろば

何年いえ二十数年も前になるでしょうか、プールを利用し始め、まだ小学生だった娘達を連れ夏休みに通ったの思い出します。それからしばらく子育てや仕事で、なかなか行く事が出来ませんでした。が数年前、車椅子ダンスの友人に誘われ一か月に一度ですが通い始めました。

私の出逢った交流センターでの新しい経験

松村喜代子さん



同じことを同じ材料で習っているのに、人それぞれ個性の違いが出てくるので、それを見ているのも楽しいです。

最近陶芸教室で教わった小鉢に、主人の晩酌のおつまみに何をのせようと思ったり、ミニ盆栽教室で作った苔玉にお水をあげたり、毎日が新しい発見と忘れかけていた情熱を感じます。

新しい友人も増え、これからも健康に気をつけて色々な経験をしたいと思っています。スタッフの皆様よろしくお願ひいたします。

にこにこおんがくかい

日時 ● 9月21日(日) 午後1時30分～2時30分

場所 ● ホール

対象 ● 障害のある方
定員 ● 80名程度
費用 ● 無料

出演者 ● うた・深沢さえ氏他
申し込み ● 当日直接お越しください

問合せ ● 文化・芸術担当



映画鑑賞会

オーリー・ヘップバーンの「シャレード」113分

日時 ● 9月28日(日) 午後1時30分～3時30分
 *今回の作品には副音声によるナレーションはありません

場所 ● ホール

対象 ● どなたでも
定員 ● なし
費用 ● 無料

申し込み ● 当日直接お越しください
問合せ ● 文化・芸術担当



ありがとう

日本の手話



①左手の甲の上に右手を垂直に寄せ右手だけを上げます(力士が懸賞金をもらう動作)
 ②このとき、おじぎをするように頭を軽く下げます。

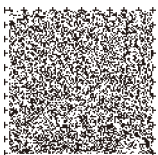
Thank You.

アメリカの手話



右手を口元から離します(投げキッスの動作)

ワンポイント手話



こんげつ よてい がつ
今月の予定 (9月)



日	予定	日	予定
1日(日)	午前 初日受付 午後 医療ケア児者のプール開放 夜間 みんなでスポーツ (卓球)	16日(月)	午後 料理教室 (視覚) 終日 デイキャンプ 夜間 みんなでスポーツ (ショートテニス)
2日(月)	休館日	17日(火)	休館日
3日(火)	午後 日常プログラム (屋外) 夜間 みんなでスポーツ (ショートテニス)	18日(水)	休館日
4日(水)	午後 日常プログラム (プール)	19日(木)	午前 ヨガ・吹き矢 午後 日常プログラム (体育館)
5日(木)	午前 日常プログラム (体育館) 午後 リハビリ相談	20日(金)	午後 日常プログラム (屋外)
6日(金)	午後 バドミントン	21日(土)	午後 にこにこおんがくかい、水泳初級 夜間 水泳中上級
7日(土)	午後 スポーツ施設予約調整会、福祉機器相談会、陸上中上級 (鴻巣) 夜間 水泳中上級	22日(日)	夜間 みんなでスポーツ (バドミントン)
8日(日)	午後 ミニ盆栽教室、医療ケア児者のプール開放	23日(月)	夜間 みんなでスポーツ (卓球)
9日(月)	休館日	24日(火)	休館日
10日(火)	午前 日常プログラム (屋外) 夜間 みんなでスポーツ (卓球)	25日(水)	午後 日常プログラム (プール)
11日(水)	午後 日常プログラム (プール)	26日(木)	午前 ヨガ・吹き矢 午後 日常プログラム (体育館)
12日(木)	午前 ヨガ・吹き矢 午後 体力体組成の日	27日(金)	午前 日常プログラム (屋外)
13日(金)	午前 体力体組成の日	28日(土)	午後 映画鑑賞会、水泳初級
14日(土)	午後 わいわいアトリエ、体力体組成の日、おもちゃ病院 夜間 みんなでスポーツ (バドミントン)	29日(日)	午前・午後 そば打ち体験教室 夜間 みんなでスポーツ (バドミントン)
15日(日)	午後 アーチェリー場利用認定会	30日(月)	休館日

10月の休館日 7日(月)、15日(火)、16日(水)、21日(月)、28日(月)

エッセイ

「おもちゃの部屋」

瀬川 美和

生きていくうえで、人間誰しも許せないと思
 う出来事に遭遇するでしょう。そして情動を伴
 う行為で最も難しいのが「許すということ」で
 はないかと思っていました。

程度にもありますが「許せない出来事」が常に頭の中を支配してい
 るとイライラし、そのことに囚われる心の狭い自分が嫌になるのです
 が、だからと言って簡単には許すことができないのが人の常でもあり
 ます。悪くないのになんでわたしが?と意地を張ったり損得勘定が働
 いたり。

松本サリン事件で、容疑者扱いをされ、世間からも犯人とみなされ
 るような報道被害を受けた河野義之氏のインタビューが、朝日新聞の
 特集記事として掲載されていました。当時、奥さんはサリン中毒のた
 め意識不明。苦境を受け止めるために河野さんが、中学、高校の三人
 のお子さんに対して「人は間違えるものだ。間違えているのはあなたた
 ちの方だから許してあげる。そういう位置に自分の心を置こう。」と
 言い聞かせたそうです。

意地悪をする人より少し高い位置まで心を引き上げようということ
 だそうです。悪いことはしていないのだから卑屈にならず平然と生活
 しようとの思いだったと語られていました。特定の宗教を信仰されて
 いたわけではなく、許すという行為が精神的な支えになっていたそう
 です。

その後、真犯人が捕まりましたが、結局奥さんは意識を回復しない
 まま亡くなりました。それでも、警察も犯人も許すとおっしゃって
 いました。ここまではなかなかできません。

人間は間違えるもの。間違いを犯さない人などいないはず。許される
 行為がこの世に存在しなければ平和は成り立たないかもしれません。
 また、許さないという負の感情を持ち続けることは無意識に自身の負
 担にもなっているかもしれません。

